

学生地域活動支援事業（森林資源を活用した若き匠のわざ育成事業）

大野演習林での合同合宿

学生地域活動支援事業（森林資源を活用した若き匠のわざ育成事業）の一環として、平成29年9月11日(月)～12日(火)の1泊2日で、京都府立大学の森林科学科と環境デザイン学科の学生および京都高等技術専門学校の訓練生が大野演習林にて合宿を行いました。

この事業は、京都府立大学と京都高等技術専門校の関連学科の学生および訓練生がチームを編成し、各分野の専門知識を生かして連携・協議しながら木製の工作物を製作するものであり、今回の大野演習林合宿では森林科学科から6名、環境デザイン学科から5名、京都高等技術専門校から5名、が参加しました。初日は間伐見学や製材体験を行うとともに、製作する工作物についてチームごとにアイデア出し合いました。2日目は工作物製作のためのディスカッション、および製作予定の工作物をチームごとに発表しました。

工作物は2017年11月11日(土)～12日(日)の京都ものづくりフェアで出展予定です。



間伐の見学①



間伐の見学②



製材体験



工作物に関するディスカッション



工作物デザインの発表①



工作物デザインの発表②